

野生生物調査協会レポート

第11号

2023年5月

CONTENTS

■ 第17回シンポジウム

技術交流会 2022 ～ 生物多様性保全を目指す技術・取り組み事例 ～

- 1 シンポジウム概要
- 2 環境調査においてDNA分析でできること
小池 花苗 (株式会社 エコリス)
- 6 宇都宮市鶴田沼緑地 -- 人々が守り育てる中間湿原
井本 郁子 (株式会社 緑生研究所)
- 10 日本のヒアリ対策
伊藤 元 (株式会社 地域環境計画)
- 14 地下性昆虫の多様性と調査方法
菅谷 和希 (株式会社 環境指標生物)
- 18 野県内におけるイヌワシの保全対策事例
水上 貴博 (株式会社 環境アセスメントセンター)

■ 教育研修委員会 活動レポート

- 22 分類群別調査手法入門講習会
- 22 安全教育講習会
気をつけるべき危険生物について ～ クマ、ヘビ、ハチ、ダニ、その他 ～